

出題分析		
試験時間 60分	配点 60点	大問数 6題
分量 (昨年比較) [減少 <input type="checkbox"/> 同程度 <input checked="" type="checkbox"/> 増加]	難易度変化 (昨年比較) [易化 <input type="checkbox"/> 同程度 <input checked="" type="checkbox"/> 難化]	
<p><b>【概評】</b></p> <p>大問数・各大問の時代範囲は、例年とほぼ同様であった。記号問題では「2 つマークせよ」の問題は昨年度に引き続き 2 問出題されたが、昨年度にあった「すべてマークせよ」の形式は出題されなかった一方で、「なければ 6 をマークせよ」の形式が 3 問見られた。小論述問題は例年通り戦後範囲で 1 問 30 字で出題された。史料の出題は大問 1～4 で見られ、史料の読み取り問題もあった。標準的な問題も見られる一方で、特に史料問題では細かい知識や判断を問われる問題も多く見られ、総じて難易度は昨年度と同程度とっていいだろう。</p>		

設問別講評			
問題	出題分野・テーマ	設問内容・解答のポイント	難易度
1	古代の刀剣 (史料)	古代の刀剣に関する 4 つの史料ならびにその解説文をもとに、古代の政治・文化を中心とした出題。問 B. 史料 I・II は基本史料だが、字句まで細かく押さえていたかどうか。問 C. 「843 年」以降に成立した 3 と 4 にまずは絞りたい。4 は清和・陽成・光孝の 3 天皇の歴史を扱ったもの。問 E. 時期を考えて 1 と 5 までは絞れるか。問 H. 7・8 世紀の天皇家の系図を押さえていないと判断に迷う。	標準
2	室町時代の政変と一揆 (史料)	嘉吉の変・嘉吉の徳政一揆・山城の国一揆の史料をもとに、室町時代の政治・社会を中心とした出題。問 A. b の位置に迷うか。問 H. 応仁・文明の乱が 1467～77 年であることから正解を導きたい。	標準
3	江戸時代～明治時代初期の北海道と沖縄 (史料)	北海道と沖縄に関する文章と 4 つの史料をもとに、江戸～明治時代初期の政治・経済・文化を中心とした出題。史料読解などで判断に迷う問題が散見された。問 B. Y と Z の順番に迷うだろう。問 E. c と e で迷うだろうが、賞賛に値する「態度」であるため、c を選ぶ。問 G. 北前船によって蝦夷地の産物が西日本に広まったことは重要。問 I. やや判断に迷うだろう。1 は、伊波普猷は「御教条」に対する琉球の人々がとるべき態度については言及していない。	やや難

4	近代の政治家 (史料)	明治・大正期の政治・外交を中心とした出題。史料 1 は大隈重信, 史料 2 は西園寺公望に関するものである。問 A. 史料の人物を特定する必要があるが, 選択肢からある程度推察したい。問 D. 2 つ目の空欄ハの後の「西洋事情」から福沢諭吉の著作を選ぶ。問 F. 4 はやや細かいが, 消去法でも解答可能。問 G. 「総合商店」に当てはまるものを選ぶことになるが, 1・3・4 が総合商社として知られることもあり, 解答は困難。問 I. 5 は国立銀行券 (兌換紙幣) ではなく政府紙幣 (不換紙幣)。問 J. 難。中江兆民が開いた仏学塾を答えるが, 空欄の人物を特定するのも困難。	やや難
5	近代の経済	明治～大正期の経済を中心とした出題。おおむね解答しやすい問題が並ぶ。問 D. 4 は台湾銀行は鈴木商店に対する巨額の不良債権を抱えたこと, 緊急勅令は枢密院で否決されたことを想起したい。問 H. 空欄の前後と字数もヒントにしたい。問 J. やや細かいが, 難関大では頻出。工場法は内容まで押さえておきたい。	標準
6	現代の政治・経済	主に占領期の政治・経済を中心とした出題。問 B. 「第一」などと誤らないように注意。問 G. 過度経済力集中排除法に関する小論述問題。昨年度にあったような語句指定などの条件がないため, なるべく簡潔にまとめたい。問 H. 2 の判断は細かく, 誤っているものがなければ 6 という形式も相まって難しい。	標準

#### 合格のための学習法

早稲田大学商学部の特徴である正誤文判定問題は, 教科書・用語集の説明に即して基本事項の理解を深めることが最も有効である。一部判断が困難な難問も見られるが, 全体から見れば多くはないので, ある程度割りきって対応することも必要であろう。史料は初見史料も出題されるが, まずは教科書の史料に一通り目を通して史料を読むことに慣れておきたい。小論述問題については, 近現代の経済史が問われることが多いので理解を深めておく必要があり, 過去問演習を通じて, 教科書の説明を基本に解答をまとめる訓練を積んでおこう。